

ACTIONOSP!

持続可能な未来のために、できることを



OSP GROUP
for SDGs



未来につなげるパッケージ
SUSTAINABLE PACKAGE

オールインワンで 手間・ゴミを削減

商品シール・表示シール・封緘シールなどの各シールを1枚にまとめることができるフィルム掛け紙です。ロールタイプは台紙がないため、簡単に分別できることが特長です。また、フィルムの両サイドに糊が付いており、商品の封緘ができます。掛け紙全体を使った、大きな範囲での表現も可能です。

ロールタイプは台紙がないから



台紙分の
廃棄物を削減



焼却時のCO₂
排出量削減に!



クリアラッピング(フィルム掛け紙)

デザイン・表示・
封緘をフィルム1枚で



詳しくはHPへ!



製品・サービスについてのご相談や
お問い合わせはOSPホームページから!

お見積りやご質問などの相談も、お気軽にお問い合わせください



お問い合わせフォームへ

プリオ「大阪の印刷」2024 10月号

2024年(令和6年)10月1日発行
第70巻 第10号 通巻第793号

発行所/大阪府印刷工業組合
大阪市都島区中野町4-4-2

発行人/高本隆彦

電話06-6333-3030

定価330円(税込)

PRINTING OF OSAKA

PRIO

プリオ

2024
10
No.793

当たり前のことと、
当たり前以前に。



会社として「当たり前」の
取り組みがCSR活動に
つながるんですね!

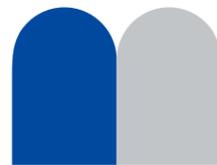


発行元(編集部)



大阪府印刷工業組合

〒534-0027
大阪市都島区中野町4-4-2



Morisawa Fonts

文字とつながる。世界がひろがる。



フォントのサブスクリプションサービス

豊富な書体ライブラリー / 複数デバイスでの利用 / 簡単なフォントインストール

morisawafonts.com



誰がのび太や！

大印工組の「のび太」こと渡辺貞城です。八角形のメガネにしてから浦久保前理事長より「おい、のび太」と呼ばれるようになり、毎度タイトルのような返しをしなければならないことに辟易しております。

さて、今期は経営者育成をめざす経営革新委員会と、従業員教育をメインテーマとする教育研修委員会、若手育成の大青協の教育関係3委員会を所管させていただきます。組合員企業の皆様のお役に立てるよう委員会を支えて参りますのでよろしく願いいたします。



大阪府印刷工業組合 副理事長(次世代教育担当)
トキワ印刷株式会社 代表取締役社長

渡辺 貞城 WATANABE SADAKI

3つ程の「急所」を読んでそこから思いつく改善提案をあげてもらおうとしています。ゼロベースで改善提案を考えるのは難しいですが、ヒントがあれば発想しやすくなります。

●「いちばんやさしい会計の教本」川口宏之著／インプレス 2018年刊

管理職に試算表が読めるようになってもらうことを目的として導入しました。こちらもLesson 1～67まで細かく章が分かれており、毎週数章ずつ読んでゆくことで少しずつ財務諸表を理解できるようになります。

今回の巻頭言も前回に引き続いて、個人や会社の勉強会で読んで役立つ本をいくつか紹介させていただきたいと思います。

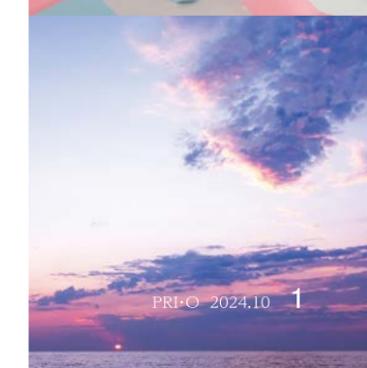
●「儲かるメーカー改善の急所101項」柿内幸夫著／日本経営合理化協会出版局 2012年刊

改善提案活動は、社内で行い組み立ててもなかなか目を見張る成果が上がらないのが実情ではないでしょうか。この本では、改善提案を出すためのヒントが「急所」として101個挙げられ解説されています。弊社では毎週全従業員が

●「まず、のび太を探そう!」河上昌直著／翔泳社 2014年刊

この本は印刷文化典広島大会で紹介されていたもので、ご存じの方も多いかもれません。新規事業やビジネスアイデアを考えるときには「助けて、ドラえもん!」と困っているのび太君を探して話を聞いてあげ、課題を解決する道具(=商品・サービス)を提示してあげよう、という内容です。タイトルが良いですね。

ぜひ、皆様が読まれたの感想もお聞かせください。また、良書のご推薦もお待ちしております。



教えて！ 赤メガネ先生

白石封筒工業(株) 代表取締役
大阪府印刷工業組合
サステナビリティ委員長

白石 陽一
Shiraishi Youichi

「21世紀のいい会社」って
どんな会社ですか？



イシューキュレーター
特定非営利活動法人
チュラキューブ 代表理事
大阪国際工科専門職大学
工科学部 准教授

中川 悠
Nakagawa Haruka

僕が山本社長に初めてお会いしたのは、約10年前。当時は業績向上に尽力されていましたが、その後、CSRのツースター認定を取得されるまでに大きな変革を遂げられました。今回、社員の変化について伺ったところ、「以前は仕事をやらされている感が強かったが、今では自発的に取り組む姿勢が見える」「積極的に意見を出し、社内の風通しも良くなった」「女性社員が増え、職場が多様化した」との回答をいただきました。このように、確かな変化を実感できることこそ、企業の成長を示す証ではないでしょうか。



今回、山本社長からCSRについて多く学ばせていただきました。CSRは社会や地域に対して貢献する取り組みであり、それが企業の信頼を高め、社員のやる気を引き出す要素であることを実感。そのなかで社員が自ら考え、行動できる環境を整えたことで、会社全体が確実に変わっていくことは、本当に素晴らしいことだと思いました。僕も、自分の会社を通して社会に貢献しつつ、社員が成長できるようなCSR活動をぜひ取り入れていきたいと思っています。



Vol.4

株式会社 美生社 山本素之社長にインタビュー

当たり前のことを、当たり前。 明るい未来を切り拓く社内改革で CSR ツースター認定取得

CSR = Corporate Social Responsibility
(企業が社会や環境に及ぼす影響に対して責任ある行動を果たすこと)

株式会社美生社 代表取締役社長

山本 素之さん
Yamamoto Motoyuki



株式会社美生社が掲げる目標は、「立派な社会人を育て、立派な会社をつくる」こと。

この根底に流れるのは、「当たり前のことを、当たり前に行う」というシンプルながら強い信念です。

日々、CSRの重要性を深く理解し、社員一人ひとりの自主性を尊重したり、

小さな気づきを改善することで、着実に成長を遂げてきました。

その結果、CSR認定制度においてツースター認定を取得するまでに至ったのです。

今回はこれまでの歩みと今後の展望について、山本素之社長に伺いました。

CSR認定に挑み、誇りある企業へと成長する

山本：私が社長に就任した当時、当社はおもに下請け業務を行っており、厳しい納期や品質、価格の要求に応えることに追われる日々でした。社員たちは、目の前の仕事をこなすのに手一杯で、残業が続く毎日。私自身も、効率的で利益追求型の経営を優先していました。

そんななか、このままで本当に良いのだろうか？と思い、社会情勢が刻々と変わっていくなかで会社が果たすべき社会的な役割について、真剣に考えるように

なったのです。

同じ頃、社員たちからも「自分たちの仕事に社会にどのように貢献しているのかが見えにくい」という声が上がようになりました。この声は、私の心に深く響き、会社の方向性を見直すきっかけとなったのです。

そして2015年、私は「立派な社会人になるために、立派な会社にする」という思いのもと、全印工連CSR認定(※1)取得を目標に、新たなビジョンを掲げました。

それは、たんなる利益追求から一歩進み、社員一人ひとりが誇りを持てる企業を目指すための重要な第一歩でした。これまでも印刷の品質向上を目指し、2012年にJapan Colorの認証(※2)をクリアしたり、環境においても2014年にはグリーンプリンティングの認定(※3)を受けるなど、多方面で努力を重ねてきましたが、CSR認定取得への挑戦は、「地域社会への貢献」や「情報の安全管理」を具体的に実践することが大きな課題となりました。

自社の魅力を発信することで、未来の人材が集まる

山本：新入社員の面接では、「CSRを知っていますか？」と尋ねます。SDGsという言葉は浸透していますが、CSRを理解している人はまだ少ないと感じています。そこで私は、ひとつの例として、公園やその周辺の清掃活動など、当たり前の取り組みを継続して行うことがCSR活動につながると説明します。同時にCSRのチェックリスト(※4)を見せて理解を深めてもらっています。

そのチェックリストの2には「雇用と就労の安定と改善」がありますが、以前、当

社ではハローワークに求人を出しても、なかなか理想の人材に巡り合えませんでした。そこでただ待つのではなく、自ら動くことを決意。若い世代に当社の魅力を伝えるため、高校や専門学校に足を運びました。なかでも深いつながりのある大阪府立今宮高等学校の学生たちには、会社見学として半日間、機械を止めてグラフィックデザインやオンデマンド印刷を体験してもらう場を提供しています。一般的に印刷会社は古いイメージを持たれがちですが、実際に見学した学生たちは

「印刷会社のイメージが変わりました。若い社員が多く、みんな笑顔で働いていて驚きました」と話してくれるようになりました。

この活動は社員たちにも素晴らしい影響を与え、学生たちが来る日には自然と社内に明るい雰囲気生まれ、活気づくようになりました。昨年からはペーパーサミット(※5)に高校生を招き、未来のクリエイターたちと共に作品を作る場を提供しています。



ツースター認定企業へ。 与えられる仕事から、創り出す仕事に

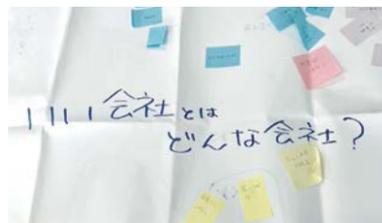
山本：さきほど地域の清掃活動もCSRの一環とお話しましたが、私たちは会長の代から長きにわたり地域の清掃活動を続けています。これは、地域への恩返しとともに、この地に根ざした企業としての姿勢を示す重要な取り組みのひとつ。自分たちの事業を展開している場所をきれいに保つことは当然であり、清掃活動を通じて地域住民との交流も深まり、会社全体が社会の一員としての自覚を強めています。

もちろん、社内環境の整備にも注力しています。社員が快適で効率よく働けるよう、掃除を徹底し、必要なものを使いやすい場所に配置したり…。また、壁面を活用して情報を見やすく共有するなど、細部にわたる工夫を行い、作業効率やコミュニケーションの向上を図っています。

このように、清掃活動から環境技術の導入、さらには社内環境の整備に至るまで、多角的にCSRに取り組むことで、社員の意識に大きな変化が生まれました。かつては「与えられた仕事をこなす」ことに重点を置いていた社員たちも、今では自ら考え、地域や環境、そして社会にどのように貢献できるかを意識するようになり、「創り出す仕事」へと意識が改革されました。2021年には、当社の取り組みが評価され、CSR認定制度において、ツースター認定企業として登録されました。CSRは単なる利益追求の手段ではなく、企業が社会と深くつながり、持続可能な未来を築くための重要な柱。私たちはこれからもCSR活動を積極的に推進し、企業として成長しながら、社会への貢献をさらに高めていくことを目指しています。



男性社員が草花を育て、踊り場を利用してガーデニングスペースを設置。社員みんなの癒しの場となり、好評を得ている！



社員が会社の良いところや改善点を意見交換し、付箋に書いて大きな紙に貼り、みんなで確認。



社員がブルトップやペットボトルのキャップを集め、それをリサイクルして、社会貢献活動に役立てている。

社内の環境は？ 働きやすい？ 女性社員に聞きました！

私が入社した4年前と比べて、社員それぞれが自分の意見を言うようになったと感じます。いやなところ？ 正直、思いつきません。特に不満もなく、社員の3分の1が女性ということもあり、働きやすい環境だと感じています。

入社4年目 森中さん



もともと印刷に興味があったので、それが美生社で働くうえで一番の魅力！ 私は営業を担当していますが、仕事はそれだけに限らず、デザインや納品、内職を手伝うなど、さまざまな業務に関わることができることにもやりがいを感じます。

入社3年目 林さん



※1 CSR認定

「全日本印刷工業組合連合会」(略称:全印工連)が実施しているCSR(企業の社会的責任)に関する認証制度。ワンスター認定(標準認定)、ツースター認定(上位認定)、スリースター認定(最上位認定)の3種類のCSR認定マークがある。

※3 グリーンプリンティングの認定

印刷業界における環境保護のための取り組みを評価し、環境に配慮した印刷を行っていることを認証する制度。

※4 CSRのチェックリスト

QRコードからご覧いただけます。

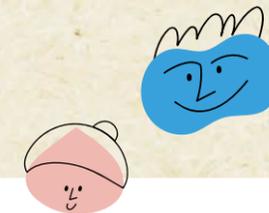


※2 Japan Colorの認証

日本国内の印刷業界において色再現の基準を定めた規格に基づき、正確で安定したカラーマネジメントを行っていることを認証する制度。

※5 ペーパーサミット

紙や印刷の魅力や楽しさを伝え、新たな発見や体験を提供することを目的とした大阪府印刷工業組合が主催するイベントです。



大青協 8月度定例会 + 暑気払い

8月6日(火)、天満橋の志乃亭にて令和6年8月度の大阪青年印刷人協議会定例会が開催されました。議題の「近畿ブロック協議会」「キックオフコンベンション」「交流イベント」について、情報共有と意見交換が行われました。

「近畿ブロック協議会」は11月16日(土)に京都J Aビルにて開催されることが決まりました。セミナー会場と懇親会の手配は京都青年印刷人月曜会のメンバーが調整中で、大青協としては協議会の運営と集客で尽力するよう呼びかけられました。

「キックオフコンベンション」については来年1月25日(土)に難波付近で開催を予定しています。セミナーの内容について講師と調整しているところで、セミナー会場は古民家を再利用したレトロモダンなお店で調整中です。

「交流イベント」については9月7日(土)に信太山青少年活動センターにてデイキャンプを行う予定で、当日の配車などについて打ち合わせをしました。このイベントはメンバーが親睦を深めるだけでなく、まだ大青協のことを知らない若手に参加してもらって、大青協をもっと知ってもらい興味を持ってもらう趣旨もあります。

「依頼報告事項」については、青印クより9月28日(土)大阪大会の案内、9月27日(金)にスイスホテルで行われる全印工連フォーラムの案内、9月25日(水)に開催される印刷経営革新塾の説明会の案内がありました。

会議の後は暑気払いとして懇親会が行われ、いつもどおり楽しい時間を過ごしました。今回は福島支部からオブザーバーが参加しており、「最高です」と大青協への加入を即決していただきました。新たな仲間が増えてますます大青協が活気づいていくと思えました。

(報告/青葉印刷(株) 依藤哲也)

全国青年印刷人協議会
全国青年印刷人協議会
近畿ブロック協議会

11月16日 sat
13:00 START

@ 京都 JA ビル
201+202 会議室
京都府京都市南区東九条西山王町1

懇親会 18:00 ~ : 創作個室居酒屋すぎうら 京都駅前七条店

metamorphosis / successor venture 2024-2025 ALL JAPAN YOUTH PRINTING ASSOCIATION

2024年近畿ブロック協議会 告知案内



おいしい料理に会話ははずみ、とても盛り上がった暑気払いになりました！

およそ120名を超える方が参列



高野山印刷産業人物納骨塔奉讃会(高本隆彦会長)主催(協賛/大阪印刷関連団体協議会)による恒例の「新物故者慰霊祭ならびに納骨者・業界物故者追悼法要」が8月24日(土)、高野山大霊園 印刷産業人物故者納骨塔前において厳修された。

印刷産業人物故者納骨塔が建立されたのは、第一次オイルショックと同年の昭和48(1973)年8月20日。高野山大霊園の中でもひととき存在感を誇るこの納骨塔は、印刷業界全体の拠り所とされ、未来永劫の宿縁を結ぶことができる

ようにとの願いのもと建立され、今年で51回目の法要となり、関連団体代表者をはじめ、遺族、一般参拝者など、およそ120名を超える方が参拝に訪れ、納骨塔内で安らかに鎮まる故人の冥福を祈るとともに、遺族の安泰と印刷関連業界の加護を祈願した。

当日は、晴天で、法要開始の午前11時30分より高野山青巖寺の副住職・高井知弘様を導師に高僧の方々が入場。厳かな雰囲気の中、読経が開始された。

その後の高本大印工組理事長の追悼

の辞では、「大阪印刷関連業界が今日あるのは、物故された方々の偉大な功績によるものである」との感謝の意が述べられた。あわせて、「納骨塔の側面や屋根のひび割れ、排水工事など、修理を重ねているが、いずれは納骨塔全体の大規模修理を行う必要がある。今後も、この立派な納骨塔を維持し、この追悼法要を守り続けていくうえで、浄財としてより一層のお供え、寄付への協力をお願いしたい」と呼びかけた。

(報告/大印工組事務局)

【予告】第52回 慰霊祭・追悼法要:令和7(2025)年8月23日(土) 11時30分開始 予定

こよみのはなし

10
Oct

季節は秋に移り、二十四節気も「寒露」(10月8日)、「霜降」(10月23日)と向冬を思わせる節気が続きます。

10月は神無月(かんなづき)と呼ばれ、語源は島根県出雲大社に国中の神々が集まり会議をするので、それぞれの地域に神が不在となることから言われ、出雲の国では神在月(かみありづき)と呼ばれているとのこと。神話の時代から神様も会議と銘打って「集うこと」が大好きだったようです。

さて、10月の祝日といえば、「10月10日 体育の日」改め、「10月第2月曜日 スポーツの日」(今年は10月14日)です。今夏はパリオリンピック・パリピックが開催され、時差にも負けず、「推し」選手の活躍に大いに盛り上がった方も多いのではないでしょうか。

ただ、元々の「体育の日」(10月10日)は1964年日本初開催の東京オリンピック開会式でした。「女心と秋の空」(男心という諺も

あり)と言われるように天気の変化が大きい秋の中で、10月10日はそれまでの天気調査で「晴」が一番多い日だったとか。ただ、「商業オリンピック」と呼ばれるようになった昨今では、某国のスポーツ閉散期である真夏に開催することが通常になり、開催地での暑さ対策も話題を呼ぶようになってきています。

スポーツが盛んな10月は「読書の秋」でもあります。秋真っ盛りの



11月3日「文化の日」をはさんでの2週間を「読書週間」とし、そのスタートとなる10月27日は、私たちの仕事にも関わる記念日「文字・活字文化の日」となっています。

2005年に制定されたのですが、「文字を用いて表現された物を讀んだり、書いたりする活動を進め、文化的所産を『文字・活字文化』と定義し、国民が等しく豊かな文字・活字文化の恵沢を享受できる環境を整備すること」とされています。

もちろん、今ではPCやスマホでの電子書籍や漫画なども「文字文化」として認識されているのは言わずと知れたことだと思います。

ただ、私は紙に印字された「文字」が好きです。秋の夜長、紙の手触りや重み、かすかなインクの香いや風合いを感じながら、改めて読書をしてはいかがでしょうか。

2024年(令和6年)新暦10月(旧暦9月)

女心? 男心? と秋の空

第一株式会社 代表取締役
寛順子 Kakehi Nobuko

10月の色

紅掛空色

べにがけそらいろ

清らかな青色にほのかに赤みの乗った深い青紫色です。その名前は、空色と紅色を別々に染める染め上げ方に由来します。夜が明ける前の、薄闇がこめる青空を想像させるような色合いには、靈妙な奥行きがあります。

presented by 曆生活 KAYOHJI SEIKATSU

クリエイターと印刷会社の共作モノづくりフェス

ペーパーサミット

出展経験者インタビュー



ペーパーサミット参加企業様へのインタビュー企画。今回は、初回から参加されている綾田印刷株式会社の綾田社長にお話を伺いました。

ペーパーサミット出展のきっかけ

初回から出展されているきっかけは「まだイベントの企画段階で、高本初代実行委員長が思い描いていた構想を聞いて『いいねえ、参加させて』と言うて決めました。」と。そこには、受注が主体の印刷業界における課題への取り組みもありました。自社開発の商品を発信するメーカーになっていく必要性を感じていたようで、ペーパーサミットはその1つの試みでもあったようです。

失敗しながらも継続参加している理由

作品づくりには、失敗を繰り返しているという。「開発段階でボツになる作品も多い。実際に商品になるまでには時間やコストがかかっちゃう。商品が完成しても、それが売れなければただの自己満足と内輪受けで終わってしまう。」

なかなか、自社商品が主力事業になるのは難しいようです。それでも続けている理由は何なのかその真意を伺ってみると、「失敗しないと成功しないので、失敗は仕方ない。続けて行かないと1回では何が問題だったのかわからないし。」と、将来を見据えて取り組まれていました。

クリエイターとの出会いとコラボ開発での気づき

コラボするクリエイターとの出会いは「交流会ですね」と、ペーパーサミットが開催している交流会がきっかけだったよう。これまで多くのクリエイターとコラボしてきた経験をお持ちの綾田印刷さん、商品開発にはこだわりもあるようで、「クリエイターさんもね、デザインや技術力の差もあるし、うちの商品と合う合わないもあるから、NGを出すこともあります。」と、そこには自己満足で終わらない売れる商品開発への真摯な姿勢が感じられました。

社内での変化

出展をきっかけに、社内や従業員に何か変化があったかを伺ってみると、「うちの制作担当で絵を描いてくれる人がいた。せっかく作るならやっぱり良いものを作りたいという想いで、社内の技術力も向上するし、従業員のモチベーションも上がるようにしたい。」と、ペーパーサミットへの出展が企業の意識改革に少なからず貢献できていると感じました。



▶ まだまだ話は続きます。続きはペーパーサミットHPへ
<https://paper-summit.com/interview-vol1-ayada-printing/>

綾田印刷株式会社
<https://avis-info.com/>

有限会社サンクラール
<https://www.sunklarl.co.jp/>



昨年から始まった、クリエイター向けの工場見学。今回は8月1日に開催された(有)サンクラールの見学会の様子をご紹介します。

サンクラールさんの工場見学。印刷技術「Sプリズムプリント®」



の仕組みや、商品誕生の試行錯誤の裏側をたくさん聞くことができました! グラデーションやエッチング、箔による仕上がりを教えてもらうと、まさに表現の幅は無敵大! アーティストさんとのコラボも



も多く、どれもその方の個性を引き出し一緒に試行錯誤し、洗練された仕上がりに繋がっていることがよくわかりました。また、手帳や文具の作品を販売するスペースもあり小さなギャラリーのよう



でした! 代表の矢田さんがニコニコと印刷の話がされていたのが印象的で、表現を極める印刷に対する姿勢や熱い想いが伝わりました。矢田さん、サンクラールのスタッフの皆さま、ありがとうございました!

「文紙MESSE 2024」に大印工組として初出展しました!



2024年8月6日(火)~7日(水)の2日間、マイドームおおさかで開催された「文紙MESSE 2024」に大印工組として出展させていただきました。

もともとこの展示会は、文具メーカーが問屋さん向けに、文具などの新製品の見本市として開催されていたが、近年の文房具ブームも相まって、現在は一般にも解放され、毎年約1万人の来場者で賑わう展示会として開催されている。

今年は当組合として4小間のスペースで出展をし、申し込みをされた組合所属企業8社の共同出展というカタチで、2日間皆様に参加していただいた。

この文紙MESSEは、各社それぞれの自社商品を3階の展示ゾーンにて展示し、1階にあるショッピングゾーンで販売したり、「日本文紙MESSE大賞」という投票コンテストがあったり、特設ブースにて自社商品をプレゼンアピールできる時間があるなど、文紙MESSEならではの催しがあり、多くの一般

来場者をはじめ、業界関係者の方に展示販売、アピールすることができた。

また、当日は夏休み中とのこともあり、多くの親子連れ、子供達の姿も見受けられ、当組合のブースも急遽「ペーパーサミット」で使用したスタンプコーナーを設置し、多くの子供達に楽しんでもらえた。

今回出展された会社も、各社自社製品のアピールはもとより、特典などを用意して自社のSNSのフォロワーになってもらうなど、それぞれ工夫を凝らしていたのが印象的だった。

今回の文紙MESSEの準備と運営は、協創特別委員会で行ったが、私達の委員会では、多くの組合所属企業様が展示会やイベントなどを通じて自社製品などの販路拡大や他団体などと繋がっていくための施策を考えており、今後も多くの企業皆様にご参加いただきたいと思う。

(報告/協創特別委員会 ㈱サンセイ 伊東裕二)

ペーパーサミット2025

開催日 2025年2月15日(土)・16日(日)
会場 大阪産業創造館3階・4階
WEB <https://paper-summit.com>

イベントの詳細はホームページ、各SNSをチェック!



website



Instagram



Facebook



X(旧Twitter)

印刷経営改革塾 スピンオフ企画!!

どうする? 事業戦略! 我が社の事業戦略はこれだ!

経営理念・財務戦略・新規事業の視点から 一当事者を招いたパネルディスカッション

パネルー 経営理念の視点から

大興印刷株式会社 代表取締役 高本 隆彦氏



祖父の代から印刷を営む家庭の末っ子次男として生まれる。家業を継ぐつもりはなかったけれども、呼び戻され三代目として現在に至る。たまたま親父が社長で印刷業を営んでいたから、そして継ぐはずだった者が居なくなったから…。そのまま印刷屋の社長を継ぐことに強烈な違和感を覚え、自分が家業を承継する意味を真剣に考えました。自身の果たすべき役割を自覚できたら覚悟が決まり、掲げた理念が独自性を生んだプロセスを紹介します。

パネルー 財務戦略の視点から

トキワ印刷株式会社 代表取締役社長 渡辺 貞城氏



2001年に銀行系コンサルティングファームに入社し、主に企業のIT戦略立案、マーケティング戦略立案などに従事。その後、外資系ネットベンチャーのマーケティングマネージャを経て2008年にトキワ印刷に入社。新規事業や新規チャネルの開発等に従事。シュリンクする業界でどう生き残ってゆか、日々頭を悩ませています。印刷組合では大青協議長、CSR推進委員長を務め、現在は副理事長として教育関連事業を担当。通称のび太。

パネルー 新規事業の視点から

株式会社TOWA 代表取締役社長 高本 禎郎氏



1996年 東和印刷株式会社 入社
2014年 営業部本部長 就任
2016年 株式会社 グープ 入社
2019年 株式会社 グープ 退職
2019年 東和印刷株式会社 入社
代表取締役 社長就任
業態変革をなし遂げてまなお、デジタル、オフセット、両方の技術を駆使して印刷現場のソフトとハードの両面の変革に注力しながら、別業界の新規事業も拡大、推進しつつ不確実 & 不安定なVUCA時代の会社の形を模索中。

ファシリテーター 経営革新委員会 委員長
株式会社タニガワ印刷
代表取締役 谷川 勝重氏

1972年生まれ、印刷会社の3代目。大学卒業後、大手印刷・広告会社で7年営業を務めた後、2007年より株式会社タニガワ印刷の代表を務める。現在、印刷業の可能性を探りつつ、様々な事業の可能性を模索中。

大阪府印刷工業組合きつての戦略家3名によるパネルディスカッションです。それぞれの視点から、現在の事業を成功に導いた3者3様の戦略のメソッドを赤裸々に語っていただきます。経営者の皆様が、今後の自社の事業戦略を考える上で是非ともご参考にしていただきたいパネルディスカッションですので、ご参加お待ちしております。

日時 2024年12月17日(火) 18時から20時30分 (受付開始 17時30分より)
<懇親会予定> ご希望者には別途案内致します。

受講料 各府県工組 正会員 5,000円/人(税込)

会場 大阪印刷会館(4階会議室)

●オンライン参加も同額です。
事前にお振込みください。
オンライン参加の方は入金確認後、パスワード等連絡致します。

定員 40名 (別途オンライン開催も予定しています) 申込締切 2024年12月3日(火)

WEB申込先 <https://docs.google.com/forms/d/1IPe8GnH-1nuAXCwftNCD2GNtNetu4EDdr6pU4p8JGno/edit>
お問い合わせ TEL 06 (6353) 3035 info@osaka-pia.or.jp

●コピーして必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。後日、FAXにて参加証と請求書をご送付します。

貴社名:	() 支部	TEL:	FAX:
受講者①	<input type="checkbox"/> リアル <input type="checkbox"/> オンライン	様 部署・役職 ()	受講者②
e-mail:		様 部署・役職 ()	e-mail:
受講料	<input type="checkbox"/> 正会員 5,000円 × () 名 = 合計 () 円	懇親会 ご参加	() 名 ご氏名 () ●詳細は別途ご案内します。 ●お支払いは当日集金となります。(領収書あり) ●12/10(火)以降のキャンセルは、実費を申し受けます。

オンラインで参加の方は必ずe-mailアドレスをご記入ください。詳細をお送りいたします。

印刷経営革新塾 開講 2024年11月スタート

印刷経営革新塾 ついに申し込みスタート!

社長ではなく 経営者に! 真の

ビジョンと 経営計画という 海図と羅針盤を持ち リーグシップの旅に出る

期間	2024年11月~2025年11月まで 基本的に月1回2時間程度 但し、受講内容により土曜日に6時間程度。合宿は1泊2日で実施。
会場	大阪印刷会館(4F大会議室)
定員	10名
資格対象	次世代経営者および現経営者 (年齢20歳~49歳まで) 改めて学び直したいと考えるベテラン経営者 (但し、50歳以下)
受講料	1人16万5千円(税込) 合宿交通費は各自負担 通常、外部の同様の経営塾はこの金額では受けられません!
申込締切	2024年10月11日(金)

講義日程・内容(予定)	
2024	11月9日(土)+10日(日) 合宿(1泊2日)
2024	12月17日(火) I 事業戦略 オープンセミナー①
2025	1月21日(火) 事業戦略 解説会②
2025	2月 1日(土) 経営革新計画書作成のためのマーケティング講習会①
2025	3月18日(火) 経営革新計画書作成のためのマーケティング講習会②
2025	4月15日(火) II 新規事業開発オープンセミナー①
2025	5月20日(火) 新規事業開発講習会②
2025	6月17日(火) III 人事・組織オープンセミナー①
2025	7月15日(火) 人事・組織講習会②
2025	8月 9日(土) 経営革新計画書作成のための財務・会計講習会①
2025	9月16日(火) 経営革新計画書作成のための財務・会計講習会②
2025	10月21日(火) 経営計画書発表会
2025	11月18日(火) 卒塾式

受講後のゴール それぞれの企業における「価値創出(印刷+α)」を発見し、社員と共に「自社の成長戦略=経営計画書」の策定を目指します

★自身の経営や自社の将来の在り方を見つめ直し、羅針盤となる「経営革新計画」を作成し、経営方針を策定出来るようになる。
★今回のカリキュラムを受講する事により「社長」ではなく「経営者」となり、経営方針を社員と共有し全社員がベクトルを合わせられるようになる。
★この印刷経営革新塾を通して、同世代の組合員同士、同じ目線で目標を持ち、相談できる組合内の次世代経営者のネットワーク、連帯感を醸成する。

WEB申込先 https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeXflagBABiYODkKU6laRjKpwLFC_oxf2xYKCo-opGOiXW_bQ/viewform

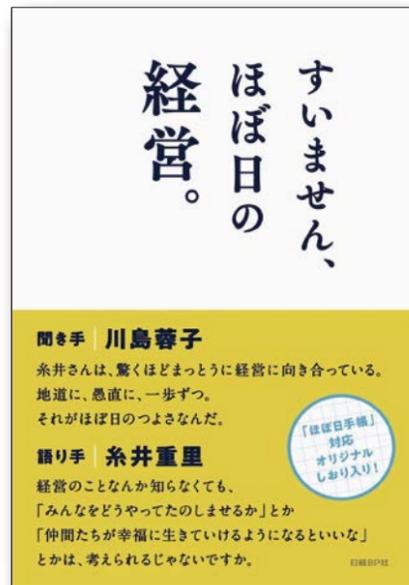
お問い合わせ TEL 06 (6353) 3035 info@osaka-pia.or.jp 上記アドレスもしくは、QRコードよりお申し込みください。

●コピーして必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。後日、FAXにて参加証と請求書をご送付します。

貴社名	TEL	FAX
氏名	役職	e-mail



by 教育研修委員会



紹介本：すいません、ほぼ日の経営。
著者：川島蓉子、糸井重里
出版社：日経BP
価格：1,650円(税込)

本の紹介HP ▶▶▶



仕事力「向・上」の本棚

vol. 4

事業のベースは「人によろこんでもらえること」

今期より教育研修委員会に参加させていただいております有限会社山添の野村と申します。おすすめ本のご紹介 第4弾は日経BP社より発行されている「すいません、ほぼ日の経営。」です。

日本を代表するコピーライター、糸井重里さんの会社「株式会社ほぼ日」の事業や人、組織、上場、社長と、企業の根幹を支える部分について、社長の糸井さんと聞き手の川島蓉子さんのインタビュー形式で書かれている本です。

この本を手にとった理由は、もともと糸井さんが好きなのももちろん、クリエイティブ業界で長年フリーで活躍されている方がなぜ組織を作りどうやって上場されたのか興味があったのと、タイトルから他のビジネス本や自己啓発本にない「しなやかさ」のようなものを感じたからです。

「株式会社ほぼ日」では、「ほぼ日刊イトイ新聞」というウェブサイトでも読み物や、オリジナル商品の生活雑貨や食べ物の販売、店舗やイベントでも多様な企画・コンテンツを提供しており、ロングセラーの大ヒット商品「ほぼ日手帳」はユーザーと共に体験を共有し多くの読者・ファンと繋がっています。

そんなプロジェクトは社員が自発的に持ち込み、企画書や会議はなく他社商品のリサーチもしない。いい悪いではなく好き嫌いで判断する。採用に学歴やキャリアは関係なく「いい人」を採用、労働時間は7時間。などなど普通では考えられないやり方で、社員は協力し合い生き生き楽しく自律的に仕事をする。

どうすればそんな人づくりや組織ができるのか。

みんなが働きやすくてよろこんでくれるにはどうしたらいいかを常に考え、常にみんなで「好き」「おもしろい」「楽しい」を考え人を育て、またその「場」や「環境」をつくる。

わかりやすく誰もが共感できる理念や行動指針など、すべての根幹に常に人と向き合う「ほぼ日の経営」は、独創的でありながら、何を大事にすべきかをシンプルに純粋に考えてさせてくれます。

これから理念をつくろうとしている若手の経営者の方にもぜひ読んでいただきたい1冊です。

紹介者



野村 いずみ (のむらいずみ)
有限会社山添 代表取締役

profile

大阪府出身。両親は京丹後市久美浜町出身。樟蔭女子短期大学を卒業後、家業を手伝いながら夜間で創造社デザイン専門学校でグラフィックデザインを学び、現有限会社山添へ入社。28歳時、代表取締役就任。2010年からイベントで活版印刷を広める活動や活版印刷専門のECサイトをはじめ、現在は店舗や商品など、活版を主軸にサービス展開をしている。

地域と共に、社会課題と共に、一人ひとりの想いと共に75年。
株式会社一心社は76年目の共創をはじめます。

WITH 75 YEARS

1949→2024

CREATION & PRODUCTION
ISSHINSHA INC.

CREATIVE PRINTING

クリエイティブ プリンティング

印刷の可能性を
再認識しさらに追究



MUD

Media Universal Design

メディア ユニバーサルデザイン

だれにも見やすく
分かりやすい情報提供を



テクテク Technology Entertainment Creative

「好き」を仕事にできる
未来をつくる



アダプテッドスポーツ サポートセンター

アダプテッドスポーツで
インクルーシブ社会を実現





印刷トラブルにもう悩まない。
印刷業の未来を守り続ける「プリント・リバースα」で
安心を手に入れよう！

会員さま向け経営支援制度のご案内

▼プリントリバースα
制度概要動画
(視聴時間:4分)



本制度は、印刷会社さまをお守りするため
大阪府印刷工業組合の会員さまの発案により生まれた
会員さま専用制度です。

印刷業界における主な事故例は、ヨゴレ、ピンホール、裏うつり、色調不具合、
誤字・脱字、シワ折れ、配達時事故、折り込みミスなど様々です。

これらの事故やクレームからお守りするのが「プリント・リバースα」です！
会員企業さまの規模やお仕事内容に応じて
ワイドプラン、スタンダードプラン、スリムプランの3つのコースから選択できる
「プリント・リバースα」は、印刷現場のあらゆるトラブルに対応し、
皆さまを守るための強力なパートナーです。

万が一の事故に備え、会社の信用と従業員を守り、安心を手に入れましょう！
右上の制度概要QRコードをぜひご参照ください。

また、近年は全国において台風や集中豪雨などによる風災・水災での
高額被害が相次いで発生しており、自然災害に対する備えも注目されています。

みなさまの大切な商品(含む原料)や製品の倉庫での保管中、加工中、
自車輸送中の自然災害からお守りする商品、「サポートワン」のニーズも
高まっております。

「プリント・リバースα」、「サポートワン」の詳細は、
保険代理店・有限会社保険ネットワークセンターまでお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

保険代理店・有限会社 保険ネットワークセンター東京
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-29-5 クワハラビル3階
電話番号:03-3490-0358

見積り無料 印刷業経営者様を守ります



プリント・リバースα

全国の印刷会社様より御見積依頼を続々いただいております！

印刷における事故例

- ヨゴレ
 - ピンホール
 - 裏うつり
 - 色調不具合
 - 誤字
 - 脱字
 - シワ・折れ
 - 配達時事故
 - 折り込みミス
- (その他原因も多数あります。)

印刷現場のあらゆる事故・クレームに
対応して皆様をお守りします！

- ワイドプラン
- スタンダードプラン
- スリムプラン

3つのコースから選択
納品後にお客様よりご指摘を受け、
刷り直さなければならない場合

- 印刷物の再印刷費用
 - チラシの折込み費用
 - 配達費用
 - 郵便費用
 - クレーム対応による宿泊費用
 - クレーム対応による交通費
- (その他様々なご相談に対応します)

この制度に
加入すること
で、失敗を恐
れずに仕事
ができるよ！



本制度の発足から4年が経過致
しました。これまでに保険金をお支払
いたした事故の件数は72件、累計の
お支払い保険金額は4200万円と
なっており、多くの組合員さまの経
営の安定に役立っております。

これまでの事故の原因の過半は「単純な
ヒューマンエラー」によるものなので、
いつ起こるとも判らない事故リスクへの
対策として、本制度の導入をご検討くだ
さい。

MS&AD 三井住友海上

製品の予期せぬ事故 に対する備えは 十分ですか？

新・物流包括保険



原材料・製品・仕掛品等の輸送・保管・加工中の
損害、温度変化による損害、および受託品に
発生した損害からお守りします！

お問合せはお気軽に
右記担当までご連絡を

<取扱代理店・扱者>
有限会社保険ネットワークセンター
TEL:03-3490-0358 FAX:03-3493-2019

<引受保険会社>
三井住友海上火災保険株式会社



事業報告

本部

広報・サステナビリティ 拡大委員会

8月1日(木) 18:00~



パートナーシップ特別委員会

8月1日(木) 18:00~



オフセット印刷技能検定実技試験

8月3日(土)~4日(日)

経営革新委員会

8月5日(月) 18:00~



総務特別委員会

8月6日(火) 18:00~

大青協定例会

8月6日(火) 18:30~

組織活性化委員会

8月20日(火) 18:00~



ペーパーサミット実行委員会

8月20日(火) 19:00~

高野山印刷産業人納骨塔慰霊祭

8月24日(土) 11:30~

協創特別委員会

8月28日(水) 18:00~

教育研修委員会

8月29日(木) 18:00~

支部

福島支部 ビアパーティー

8月2日(金) 18:30~

摂陽支部 納涼サマーパーティー

8月2日(金) 19:00~

東和支部 三役会

8月8日(木) 18:30~

なにわ支部 お食事会

8月9日(金) 19:00~

生栄支部 ビアパーティー

8月9日(金) 18:30~

北支部 役員会

8月21日(水)

北親支部 ビール大会

8月22日(木)
18:30~



東和支部 グルメパーティー

8月23日(金) 18:30~

北支部 ビアパーティー

8月26日(月)
18:30~



福島支部 三役会

8月27日(火) 18:30~

天親支部 班長会

8月28日(水) 11:00~

東大阪支部 役員会

8月29日(木) 18:30~

東和支部 上町台地天王寺7坂+2坂めぐり

8月31日(土) 13:00~

事業予定

本部

大青協定例会

10月1日(火) 18:30~ 大阪印刷会館

広報・サステナビリティ拡大委員会

10月2日(水) 18:00~ 大阪印刷会館

総務特別委員会

10月7日(月) 18:00~ 大阪印刷会館

経営革新委員会

10月7日(月) 18:00~ 大阪印刷会館

組織活性化委員会

10月10日(木) 18:00~ 大阪印刷会館

ペーパーサミット実行委員会

10月15日(火) 19:00~ 大阪産業創造館

パートナーシップ特別委員会

10月22日(火) 18:00~ 大阪印刷会館

教育研修委員会

10月24日(木) 18:00~ 大阪印刷会館

協創特別委員会

10月29日(火) 18:00~ (株)SANYO-CYP

大青協定例会

11月5日(火)

広報・サステナビリティ拡大委員会

11月7日(木)

組織活性化委員会

11月7日(木)

支部

東和支部 ゴルフコンペ

10月5日(土) 伏尾ゴルフ倶楽部

東和支部 創造交流会「東和塾」

10月8日(火) 18:00~ 道頓堀ホテル

北・東和支部 献血活動

10月17日(木) 10:00~13:30~ JR京橋駅前広場

東和支部 三役会

10月22日(火) 18:30~ 東和支部事務局

天親支部 班長会

10月24日(木) 11:00~ (株)新聞印刷

東和支部 ボウリング大会

10月26日(土) 12:30~ 道頓堀ドラゴンボウル

※記載の事業予定については、変更もしくは中止になる場合があります。 ※開催場所・時間等の記載のないものは未定です。

INFORMATION

【訃報】■井戸幹雄氏(北支部)(株)フジプラス(前代表者) 8月28日死去 89歳

KOMORI
CONNECTED AUTOMATION
印刷会社のスマートファクトリー化を実現するソリューション

株式会社 小森コーポレーション www.komori.com
本社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806
西日本支社 〒536-0016 大阪府城東区蒲生 2-11-3 TEL.06-6939-3051

超!高速
オリジナルの先端技術!
オフセット輪転機で抗菌加工

期待を 超える! 印刷の枠を 超える! 想像を 超える!

株式会社 高速オフセット KOUSOKU OFFSET CO.,LTD.

文紙MESSE 2024 8月6日(火)~7日(水)



LIMEXシートの取り扱い開始!!

SDGs・減プラに対応
名刺、ポスター、ラベル、タグ、メニュー、地図、POP、クリアファイル、電飾フィルム、横断幕、折箱などに最適

レジ袋、ショッパー、ごみ袋も受注生産にて対応可能

高井田支店: 〒577-0066 大阪府東大阪市高井田本通 6-2-10
TEL: 06-6785-1036 / FAX: 06-6785-1039

地球と子どもたちの未来のために。

SDGs目標達成に貢献する次世代型印刷用インク「サステナブルブラックインク」
産業廃棄物として処理されているインクを回収してリサイクルするエコシステムを採用
貴重な資源を再利用することで、廃棄処理に伴うCO₂排出を抑えています。

約2.17t削減

株式会社 都インキ株式会社
www.miyakoink.co.jp

「全印工連」の学んで
得するTV
イン
印カレ
Printing College

全印工連 動画チャンネルのご紹介

全印工連では、教育動画配信サイト、得するTV「印カレ」を配信しています。DTPデザインやTechイノベーション、営業、マーケティングから経営まで、さまざまなジャンルの動画を定期的にアップしていますので、ぜひご視聴ください。

組合員の方は
無料で視聴いただけます

※視聴するにはパスワードが必要です。
(全印工連メールマガジンをご確認ください)

「全印工連」の学んで得するTV | 印カレ

printing-college.com



【おすすめコンテンツ】



●印刷会社のWEB戦略



●これからの印刷業のあり方



●全印工連CSR認定制度 対外広報ムービー

TSUKATANIの刃物は、信頼される確かな品質で抜群の切れ味を実現！ お客様のあらゆるご要望にお応えします。

- 販売商品
 - ロータリー・平圧加工用
 - フレキシブルビナクルダイ*
 - ビジネスフォーム印刷用刃物
 - 製袋用パンチ部品
 - トムソン刃
 - マグネットシリンドラ
 - 各種ユニット 他

株式会社 塚谷刃物製作所

本社営業部 〒581-0814 大阪府八尾市楠根町5-30 TEL: 072-996-8770 FAX: 072-996-8777 E-Mail: anvil@tsukatani-hamono.co.jp

東京営業部 〒143-0024 東京都大田区中央7-7-3 TEL: 03-3754-8131 FAX: 03-3754-8134 E-Mail: tokyo@tsukatani-hamono.co.jp

https://www.tsukatani-hamono.co.jp

色校正が変わります。

次世代デジタル印刷機
Jet Press 750S
2022年9月より稼働中

作道印刷株式会社
〒578-0921 大阪府東大阪市水走1-12-20
TEL.072-963-6339 FAX.072-963-4013

著名営業案内

(順不同)

岩岡印刷(株) 住之江区中加賀屋 4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	内外インキ製造(株) 福島区海老江 8-10-1 TEL.6458-1161 FAX.6458-3808	NIKKO 日広株式会社 八尾市若林町2丁目127番地 TEL:072-948-1151(代)	和光製版(株) 東成区深江北 2-10-5 TEL.6972-7770 FAX.6972-7775
大同印刷(株) 鶴見区鶴見 4-6-4 TEL.6934-2121 FAX.6934-2128	寿印刷(株) 西淀川区歌島 1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	青葉印刷(株) 都島区中野町 2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	田中手帳(株) 住之江区平林南 1-2-52 TEL.6681-8648 FAX.6681-0058
富士精版印刷(株) 淀川区西宮原 2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	(株) ケーエスアイ 西成区南津守 7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894	白石封筒工業(株) 東大阪市高井田中 4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	キハラ工芸(株) 中央区内淡路町 2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958
ウエノ(株) 淀川区西中島 7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557	(株) 一心社 天王寺区大道 1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	サン美術印刷(株) 東成区東今里 2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	(株) 美生社 西成区出城 1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176
レスター工業(株) 中央区糸屋町 2-3-2 TEL.6941-8572 FAX.6941-0781	大興印刷(株) 大阪市港区弁天1丁目2番1号 大阪ベイタワーオフィス16階 TEL.6577-2205 FAX.6577-2207 神戸ポートアイランド工場 神戸市中央区港島南町 4-6-3 TEL.078-303-3660 FAX.078-303-3669	(株) フリーテック 天王寺区寺田町 1-3-8 TEL.6772-3300 FAX.6772-6424	マツモト(株) 中央区上町 1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292
(株) NPCコーポレーション 北区天満 1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479			

FUJIFILM Value from Innovation

お客さま一社一社の 変革ストーリーを、共に紡ぐ。

FUJIFILM
最適生産ソリューション

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社 富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社

組合員[約400社]や外部に向けて自社の魅力をアピール!

PRINTING OF OSAKA

PRI・Oに 広告を出しませんか?

随時受付中 **06-6353-3035**
大阪府印刷工業組合 担当:大喜多まで

無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催

予約制 オンライン (Zoom対応) もOK

お申し込み・お問い合わせ
大印工組事務局

TEL.06-6353-3035
info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)
50分/1人、先着5名/各開催日
申込締切開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)
60分/1人、先着4名/各開催日
申込締切開催日の2日前

労務
相談

労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。

10/11(金)、10/25(金)、11/8(金)

【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

税務
相談

税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。

10/11(金)、11/8(金)、12/13(金)

【消費税】【税金】等

法律
相談

法律顧問の河端直先生にご相談ください。

10/16(水)、11/20(水)、12/18(水)

【著作権】【著作権】【事業承継・廃業支援】等

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により開催を中止させていただく場合があります。

heart

抗菌・抗ウイルスの
名刺と封筒を
ご用意しています

対面での名刺交換、資料の手渡しや
郵送でも安心してお使いいただけます



詳しくは当社ホームページをご覧ください
印刷用のAg+マークもご用意しております



銀イオンのチカラで
細菌やウイルスの増殖を抑えます



印刷関連機械を売るなら"DAITSU"へ!!

遊休機械を現金にて高価買取致します!
買取が出来ない機械につきましても、ご希望にあわせて
処分も可能ですのでお気軽にご相談下さい。

《買取査定 対象機械》
オフセット印刷機/シール印刷機/フォーム印刷機
CTP/断裁機/製本機/トムソン機/製袋機 など



大通機械販売株式会社 〒577-0012
大阪府東大阪市長田東 2-1-33
TEL:06-6747-3561 FAX:06-6747-3591 MAIL:e-mail@dait-su-m.co.jp

www.dait-su-m.co.jp

木とともに未来を拓く

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、
これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと
文化の発展に貢献します。



日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111
www.nipponpapergroup.com



今月号の
用紙

シルバーダイヤS

(塗工紙・104.7g/m² A/Y (57.5)) (表紙・本文とも)

当社A2マットコート紙の関西以西限定銘柄です。伝統技術と長年の経験を継承し、お客様
の声を取り入れながら造り上げた、西日本で最も品質に定評のあるマットコート紙です。

用紙提供: 日本製紙(株) 関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

デザイン・制作: (有)ティーズ/印刷: (株)ハラタ

あなたのための、DXでありたい。

DXという言葉がなかった時代から、

デジタルでビジネスの仕組みを変えてきた大塚商会。

テレワークやAIの活用、紙文書の電子化など、

新しい働き方を時代に先駆けて自ら取り入れ、

体感し、お客様に提案してきました。

あなたのビジネスの現場で、

ほんとうに役に立つ生きたソリューションを。

それが、大塚商会のめざすDXです。



あなたのビジネスに、大塚商会の提案力と対応力を。
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/dx/>



大塚商会

株式会社大塚商会 東京本社: 〒102-8573 東京都千代田区飯田橋2-18-4 札幌・仙台・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡

Horizon
Change the focus

小・中ロット向け無線綴じシステム MiniCABS

小ロット生産から中ロット生産まで幅広い生産に対応

自動化による優れた操作性と大型製本機に匹敵する性能で製本品質の安定化を実現し、
多様化する市場のニーズに柔軟に対応します



ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

fb.me/Horizon.sns

本 社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03-3863-5361(代) FAX.03-3863-5360
東 京 支 社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03-3652-7631(代) FAX.03-3652-8083
京 都 支 社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大藪町510 TEL.075-933-3060(代) FAX.075-933-4025
福 岡 営 業 所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092-626-8111(代) FAX.092-626-8112
仙台サービスセンター 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-7-31 TEL.022-782-2821(代) FAX.022-782-3068